

様式 1 （主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-ア	危機管理体制の強化	施 策	①危機事象に応じた危機管理体制の構築
			施策の小項目名	○観光危機管理体制の強化
主な取組	市町村における観光危機管理計画策定支援		対応する成果指標	危機管理マニュアル等作成数
施策の方向	・観光客が安全・安心で快適に過ごすため、ICT等の活用により観光危機管理体制の強化に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
市町村における観光危機管理計画策定に向けた勉強会、観光危機管理対応訓練等を実施する。	県,市町村	観光危機管理計画の策定に向けた市町村勉強会の開催、観光危機管理対応訓練の実施		
		観光危機管理計画策定市町村数(累計)		
		3市町村(15市町村)	5市町村(20市町村)	5市町村(25市町村)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部観光振興課 【 098-866-2764 】		関連URL	https://tcm.ocvb.or.jp

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況

予算事業名

観光危機管理体制構築支援事業

主な財源

実施方法

R4年度
決算額

R5年度
決算見込額

一括交付金
(ソフト)

委託

20, 203

25, 859

令和5年度活動内容

観光危機管理計画の策定に向けた市町村勉強会を開催し、観光危機管理対応訓練を実施した。

予算事業名

観光危機管理体制構築支援事業

R6年度

主な財源

実施方法

当初予算額

一括交付金
(ソフト)

委託

28, 445

令和6年度活動計画

観光危機管理計画の策定に向けた市町村勉強会を開催し、図上訓練など観光危機管理対応訓練を実施する。

活動指標名

観光危機管理計画策定市町村数
(累計)

R3年度

R4年度

R5年度

実績値

4市町村 (16市町村)

1市町村 (17市町村)

1市町村 (18市町村)

5市町村 (20市町村)

達成割合
A/B

20.0%

進捗状況

順調

活動概要

県民の観光産業に対する理解および関心を深めるとともに、観光客受入気運の醸成を図るため、Web、SNS等の各種メディアを活用した県民啓発プロモーションを実施した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

R5年度実績値は1市町村であるものの、累計では目標値20市町村に対し、実績値18市町村となったため、順調と判断した。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和5年度の取組改善案

反映状況

○ 引き続き勉強会や専門家派遣、アンケート調査等を実施し、観光危機管理計画未策定の市町村に対する機運醸成・策定支援に務めていく。

勉強会の開催、専門家派遣、図上訓練等の実施により市町村の観光危機管理計画の策定に寄与できた。

- 2 -

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
② 他の実施主体の状況（内部要因）	令和5年度に実施した市町村へのヒアリングを通じて、観光危機管理とは何か、災害危機発生時の行政の役割・求められる事は何かを整理する必要性がある。	② 連携の強化・改善	令和6年度から南部、中部、北部管内の市町村に対し、事業説明会を実施、観光危機管理計画未策定の市町村に対する機運醸成・策定支援に務めていく。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-ア	危機管理体制の強化	施 策	①危機事象に応じた危機管理体制の構築
			施策の小項目名	○観光危機管理体制の強化
主な取組	観光関連団体との観光危機管理・対応に関する協定の締結		対応する成果指標	危機管理マニュアル等作成数
施策の方向	・ 観光客が安全・安心で快適に過ごすため、ICT等の活用により観光危機管理体制の強化に取り組めます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
観光関連団体との協定締結、観光関連団体へのセミナー等の開催、観光危機管理対応訓練の開催に取り組む。	県,観光関連団体	観光関連団体との協定締結、観光関連団体へのセミナー等の開催、観光危機管理対応訓練の実施		
		観光関連団体との観光危機管理・対応に関する協定締結数(累計)		
		1団体	1団体(2団体)	1団体(3団体)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部観光振興課 【 098-866-2764 】		関連URL	—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況

予算事業名

観光危機管理体制構築支援事業

主な財源

実施方法

R4年度
決算額

R5年度
決算見込額

一括交付金
（ソフト）

委託

20, 203

25, 859

令和5年度活動内容

観光関連団体と協定を締結し、観光関連団体向けにセミナー等や観光危機管理対応訓練を開催した。

予算事業名

観光危機管理体制構築支援事業

R6年度

主な財源

実施方法

当初予算額

一括交付金
（ソフト）

委託

28, 445

令和6年度活動計画

観光関連団体と協定を締結し、観光関連団体向けにセミナー等や初動対応や帰宅支援等にむけた観光危機管理対応訓練を開催する。

活動指標名

観光関連団体との観光危機管理・対応に関する協定締結数
（累計）

R3年度

R4年度

R5年度

実績値

0団体

0団体

目標値 (B)

1 団体（2 団体）

達成割合
A/B

0. 0%

進捗状況

大幅遅れ

活動概要

県民の観光産業に対する理解及び関心を深めるとともに、観光客受入気運の醸成を図るため、Web、SNS等の各種メディアを活用した県民啓発プロモーションを実施した。

様式1（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
令和5年11月に図上訓練を実施したことで課題を抽出し今後の対応に向けた取り組みを確認することができたものの、協定の締結には至らなかったことから、引き続き啓発に努めていく。	
(2)これまでの改善案の反映状況	
令和5年度の取組改善案	反映状況
○ 引き続き観光危機管理対応訓練の実施や観光関連団体との協議等を実施し、実効性のある協定の締結を図る。	引き続き観光危機管理対応訓練の実施や観光関連団体との協議等を実施するとともに図上訓練を実施したことで、浮上した課題について実効性のある協定締結にむけた取り組みを図る。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
② 他の実施主体の状況(内部要因)	観光危機発生を想定した協定の締結に関しては、その必要性・内容等を観光関連団体との協議を踏まえた上で慎重かつ丁寧に進めていく必要がある。	② 連携の強化・改善	引き続き観光危機管理対応訓練の実施や観光関連団体との協議等を実施し、観光危機に係るアンケートを実施して、同団体の課題解決に向けた取組とともに、実効性のある協定の締結を図る。

様式 1（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-ア	危機管理体制の強化	施 策	①危機事象に応じた危機管理体制の構築
			施策の小項目名	○観光危機管理体制の強化
主な取組	ICTを活用した観光危機情報の収集・発信		対応する成果指標	危機管理マニュアル等作成数
施策の方向	・観光客が安全・安心で快適に過ごすため、ICT等の活用により観光危機管理体制の強化に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
県・市町村の情報共有のため、コミュニケーションツールの導入を促進する。	県,市町村,観光関連団体	県・市町村の情報共有のためのコミュニケーションツールの導入		
		コミュニケーションツールへの参加市町村数(累計)		
		20市町村	5市町村(25市町村)	5市町村(30市町村)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部観光振興課 【 098-866-2764 】		関連URL	—

様式1（主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況

(単位：千円)

予算事業名	観光危機管理体制構築支援事業			
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額	
一括交付金 (ソフト)	委託	20,203	25,859	
令和5年度活動内容				
「LoGoチャット」を活用した情報収集・発信について、観光危機運用訓練にて実際に使用することにより、運用上の課題等を洗い出した。				

予算事業名	観光危機管理体制構築支援事業		
R6年度			
主な財源	実施方法	当初予算額	
一括交付金 (ソフト)	委託	28,445	
令和6年度活動計画			
「LoGoチャット」を活用した情報収集・発信について、観光危機運用訓練にて実際に使用することにより、運用上の課題等を抽出し、対応に取り組む。			

活動指標名	コミュニケーションツールへの 参加市町村数（累計）		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値	R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	-	0市町村	23市町村 (23市町村)	5市町村 (25市町村)	100.0%	順調	同ツールを導入して、情報収集・発信に努めた。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

同ツールを導入することで、迅速な情報収集・発信に務めることができた。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和5年度の取組改善案	反映状況
○ 観光危機運用訓練にて実際に使用することにより、運用上の課題等を洗い出していく。	同ツールを活用した情報収集・発信について、観光危機運用訓練にて実際に使用することにより、運用上の課題等を抽出する。

- 8 -

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
② 他の実施主体の状況（内部要因）	いまだに導入されていない市町村（17団体）があるため、周知啓発に務めていく。	② 連携の強化・改善	令和6年7月までに全市町村による本格運用を目指し、市町村説明会を実施していく。

様式 1（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-ウ	安全・安心に暮らせる地域づくり	施 策	⑥水難事故対策の推進
			施策の小項目名	○水難事故の未然防止対策の強化、迅速な救助を可能とする体制強化
主な取組	観光客への海の安全な利用に係る周知・啓発等		対応する成果指標	水難事故発生件数
施策の方向	・県民や観光客のレジャー等による海・河川の利用については、水難事故発生防止に向けた安全パトロールの推進など、水難事故の未然防止対策を強化するほか、事故発生時の迅速な救助が可能となる体制の強化に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
・海の安全啓発ツールでの情報発信強化	県	観光客への海の安全な利用に係る周知・啓発等		
		ポータルサイト閲覧件数(累計)		
		300件	500件(800件)	700件(1,500件)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部観光振興課 【 098-866-2764 】		関連URL	—

様式 1（主な取組）

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況

予算事業名

マリンレジャー事故防止調査対策事業

主な財源

実施方法

R4年度
決算額

R5年度
決算見込額

県単等

委託

20, 422

30, 014

令和5年度活動内容

・ 令和 4 年度に作成した安全啓発ツールを観光客が利用するホテル、レンタカー、空港等で周知広報を行った。

予算事業名

マリンレジャー事故防止調査対策事業

R6年度

主な財源

実施方法

当初予算額

県単等

委託

116, 161

令和6年度活動計画

令和 5 年度で改善した安全啓発ツールを活用し、観光客が利用するホテル、レンタカー、空港等で周知広報取組みを強化する。

活動指標名

ポータルサイト閲覧件数（累計）

R3年度

R4年度

R5年度

実績値 (A)

目標値 (B)

達成割合
A/B

進捗状況

活動概要

実績値

-件

450件

10, 000件
(10, 450件)

500件
(800件)

100. 0%

順調

マリンレジャー事業者や関連団体と意見交換を行い、海の安全啓発ツールを作成した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

マリンレジャーが盛んとなる観光のハイシーズン（8月～10月）に海の安全に関する情報を観光客の閲覧が多いサイト「おきなわ物語」に掲載した。実績値について、前年度に比べ大幅に増加した理由として、ポータルサイトの周知啓発を強化によるものと思われる。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和5年度の取組改善案

反映状況

海の安全啓発ツールを利用者の多い「LINE」等と連携し、観光客の位置情報から水難事故情報を発信する。また、チャットbotによる現在位置情報からのビーチ検索機能、ビーチの危険情報を容易に取得する。

海の安全啓発ツールを利用者の多い「LINE」等と連携し、観光客の位置情報から水難事故情報を発信した。また、チャットbotによる現在位置情報からのビーチ検索機能、ビーチの危険情報を容易に取得した。

- 11 -

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
② 他の実施主体の状況（内部要因）	沖縄県ではマリレジャー事業者が多いため、事業を進めるにあたって、他の実施主体や団体の意見を効果的に集約する必要がある。	④ 創意工夫による取組の改善（合理化・効率化）	観光客の水難事故が増加している中で、他の実施主体や団体との意見交換会の意見を効果的に集約し、より合理的・効率的な取組を行う。